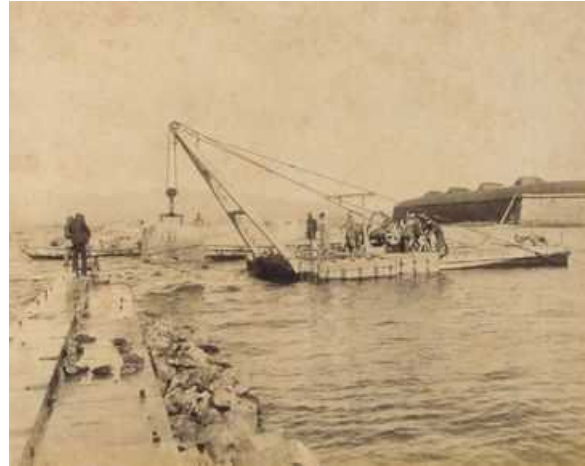


船入澗防波堤ができるまでの状況写真



船入澗工事着手頃（明治30年7月1日）
山背泊から着手した船入澗防波堤、右奥に弁天岬台場が見える。



船入澗防波堤施工状況（明治30年10月1日）
起重機船でコンクリートブロックを据え付けている状況。ブロックに間知石を固定させる段差が確認出来る。



船入澗防波堤概整（明治30年10月1日）
防波堤と船入澗の護岸がほぼ完成。この後、埋立工事に着手。台場の石垣が小さくなっている。



船入澗周辺埋立完了（明治31年7月4日）
周辺の埋立が完了して、健在の船入澗の姿とほぼ同じ状況が見て取れる。



周辺が埋立てられて陸地となった台場
弁天岬台場の周辺が埋め立てられて、市街地となっている。



船入澗の完成（明治31年11月11日）
工事がほぼ完了して、弁天岬台場が姿を消した。